



「医療機関等との関係の透明性に関する指針」

2014 年 3 月

ジャパン フォーカス株式会社は、このたび「医療機関等との関係の透明性に関する指針」を当社の指針として定め、当社の事業活動に伴う医療機関・医療関係者等の資金提供実績の情報を公開します。

1. 透明性に関する当社の姿勢

当社と医療機関・医療関係者等との関係の透明性および信頼性を確保することにより、当社の事業活動が眼科医療をはじめとするライフサイエンスの発展に寄与していること、および企業活動は高い倫理性を担保した上で行われることについて、広く理解を得られることを目的に「医療機関等との関係の透明性に関する指針」を策定し、当社としての行動指針とします。

2. 指針策定にあたって

日本医療機器産業連合会「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」の内容を十分検討した上で、当社の事業形態に即した指針として再構成しました。

3. 公開方法

当社のウェブサイトを通じて、年度の資金提供実績を当該年度の決算終了後に公開します。

4. 開始時期

2014 年度分（2014 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日）を 2015 年度から公開します。

5. 公開対象

A. 研究費開発費等

公的規制のもとで実施される各種試験、報告、調査等（臨床試験、治験、製造販売後臨床試験、不具合・感染症症例報告、製造販売後調査等）および企業が独自に行う調査等の費用が含まれる。

・ 共同研究費	年間の総額
・ 委託研究費	年間の総額
・ 臨床試験費	年間の総額

- | | |
|----------------|-------|
| ・ 製造販売後臨床試験費 | 年間の総額 |
| ・ 不具合・感染症症例報告費 | 年間の総額 |
| ・ 製造販売後調査費 | 年間の総額 |

B. 学術研究助成費

医療技術の学術振興や研究助成を目的として行われる奨学寄附金、一般寄附金、および学会等の会合開催を支援するための学会寄附金、学会共催費が含まれる。

- | | |
|---------|-------------------|
| ・ 奨学寄附金 | 医療機関等の提供先ごとの件数と総額 |
| ・ 一般寄附金 | 医療機関等の提供先ごとの件数と総額 |
| ・ 学会寄附金 | 提供する学会会合ごとの金額 |
| ・ 学会共催費 | 支出対象学会ごとの金額 |

C. 原稿執筆料等

自社医療機器の適正使用等に関する情報提供のための講演や原稿執筆、コンサルティング等業務委託に関する費用が含まれる。

- | | |
|------------------|-----------------|
| ・ 講師謝金 | 支払先名および年間の件数、総額 |
| ・ 原稿執筆料・監修料 | 支払先名および年間の件数、総額 |
| ・ コンサルティング等業務委託費 | 支払先名および年間の件数、総額 |

D. 情報提供関連費

医療関係者に対する自社医療機器の適正使用、安全使用の為に必要な講演会、模擬実技指導、説明会等の費用が含まれる。

- | | |
|-------------------|----------|
| ・ 講演会費 | 年間の件数、総額 |
| ・ 説明会費 | 年間の件数、総額 |
| ・ 医学、医療工学関連文献等提供費 | 年間の総額 |

E. その他の費用

社会的儀礼としての接遇等の費用

- | | |
|---------|-------|
| ・ 接遇等費用 | 年間の総額 |
|---------|-------|